

令和4年度

事業報告書

公益財団法人京都府公園公社

目 次

I 事業の状況	1～5
1 概 況	1～2
2 施設別の概要	2～5
(1)山城総合運動公園	2～4
(2)府民スポーツ広場	5
II 指定管理事業によるスポーツ振興・地域振興・緑化推進等	6～9
(1)スポーツの推進・啓発、健康増進事業	6～7
1)スポーツ振興事業	6
2)スポーツ支援事業	6～7
(2)地域振興事業	7～8
(3)緑化推進事業	9
III 自主事業の概要	10～12
(1)教室事業	10～11
1)スポーツ振興事業	10～11
2)スポーツ支援事業	11
(2)自主活動支援事業	11
(3)障がい者スポーツの利用促進	11
(4)スポーツ・緑化基金事業	11～12
(5)京都府総合型地域スポーツクラブとの連携事業	12
(6)公園魅力向上事業	12
IV 機関運営等	13～14
1 組織について	13
2 評議員会、理事会等の開催状況	13～14
事業報告の附属明細書	14

令和4年度事業報告

自 2022年4月 1日
至 2023年3月31日

I 事業の状況

1 概 況

京都府における都市公園等の効率的な管理運営、公園緑化及びスポーツ・レクリエーション等に関する事業を通して、府民の健康で心豊かな生活の向上並びに地域振興に寄与するため「スポーツ振興事業」「地域振興事業」「緑化推進事業」「公園利活用・魅力向上事業」を柱として事業展開を図り、第5期の初年度について適正な運営管理に努めた。

施設利用では、新型コロナウイルスもWithコロナが浸透する中で、閉園等の措置を行うことなく適切な感染対策等を講じながら運営に努めた。

また、ファミリープールにおいても、予約プラットフォームを活用し入場制限（上限 3,500 人／日）を行い営業したこともあり、施設運営は（表―1）のようにコロナ禍前3年間の水準まで回復した。

施設使用料収入では大きな収入源となっている京都大作戦は、感染対策を行いながら 4 日間（2 週）開催するとともに、メインアーティストの「10-FEET」が 25 周年を迎えることから、11 月に記念イベントを 1 日実施した。

本年度の施設の概要及び入園者数

施 設	面 積	主 な 施 設	入園者数
山城総合運動公園	1,000,000 m ²	陸上競技場、野球場、体育館、プール テニスコート、弓道場など	1,318,214 人
府民スポーツ広場	96,500 m ²	多目的グラウンド	47,955 人
合 計	1,096,500 m ²		1,366,169 人

※令和元年度（コロナ禍前） 1,545,749 人 88.4%

表―1 施設利用状況・使用料収入

	施設名	開園日数（日）	閉園（日） （緊急事態宣言）	営業日数（日）	利用人数（人）	使用料収入
R4年度	山城総合運動公園	326	0	326	1,318,214	193,467,660
	府民スポーツ広場				47,955	4,412,490
R3年度	山城総合運動公園	325	99	226	638,173	88,273,140
	府民スポーツ広場				52,682	3,307,400
R2年度	山城総合運動公園	326	51	275	708,870	88,559,330
	府民スポーツ広場				44,500	3,203,310
H29-R1 平均	山城総合運動公園	325.7	0	325.7	1,348,100	192,804,070
	府民スポーツ広場				101,069	4,642,830

2 施設別の概要

(1) 山城総合運動公園

With コロナの中競技会、大会等は従前通り実施することができたが、応援者や観覧者の人数制限は引き続き行われた。

ファミリープールを一日の上限を3,500人としては3年ぶりに営業したが、「予約プラットフォーム（令和3年企画開発）」を活用することにより、時間ごとの分散入場や電子決済の実施を行い入場時や更衣室の混雑や密を避けることができた。また、造波プールでの造波運転中は混雑（土日祝・お盆期間）することから、運転時間の延長（30分間運転）や分散退場など運営面での改善も行った。

また、ファミリープール営業中、利用者が少ない50mプールでは、新たな魅力づくりのため水上アスレチックを初めて導入し11,455人の利用があった。

令和3年度から取り組んでいる公園等の魅力向上のための事業（ツリーアスレチック施設運営、屋外リビング飲食サービス運営、キャンプ運営、プールサイドBBQ運営）については、コロナ感染症対策の行動制限が一部緩和されたことにより40,460人の利用があった。

山城総合運動公園「令和4年度自主事業」の利用状況について

令和5年3月31日現在

事業名 (場所)		ツリーアスレチック 施設運営事業 (冒険の森)	屋外リビング 飲食サービス運営事業 (冒険の森)		キャンプ事業 (ふるさと森・展望広場)		プールサイドBBQ事業 (ファミリープール)	水上アスレチック事業 (50mプール)	計
月日		利用者数(人)	利用者数		利用者数		利用者数(人)	利用者数(人)	利用者数(人)
			(人)	(組数)	(人)	(組数)			
4月	1日(金)～30日(土)	5,659	103	13	656	251	142		6,560
5月	1日(日)～31日(火)	6,292	1,186	113	1,019	345	679		9,176
6月	1日(水)～30日(木)	1,355	266	29	410	149	147		2,178
7月	1日(金)～31日(日)	847	117	26	323	126		3,514	4,801
8月	1日(月)～31日(水)	2,065	283	53	436	139		7,941	10,725
9月	1日(木)～30日(金)	2,057	152	35	412	133	62		2,683
10月	1日(土)～31日(月)	3,543	458	76	765	269	286		5,052
11月	1日(火)～30日(水)	2,250	167	30	562	177	142		3,121
12月	1日(木)～27日(火)	948	33	4	215	81			1,196
1月	6日(金)～31日(火)	1,218	4	2	136	55			1,358
2月	1日(水)～28日(火)	1,248	15	5	227	92			1,490
3月	1日(水)～31日(金)	2,920	171	37	418	149	66		3,575
計		30,402	2,955	423	5,579	1,966	1,524	11,455	51,915
計							40,460		



ジャンボスライダー



水上アスレチック

令和3年度から平日の利用の促進拡大を図るため取り組んできた「校外学習プラン」提供事業については、人間関係の構築を支援するプログラム等に感染対策を講じながら府内13校、府外2校、2,953人が参加した。

令和4年度 太陽が丘「校外学習プラン」利用状況

令和5年3月31日現在

日	学校名	利用者数（人）	内容
4月21日（木）	京都府立乙訓高等学校	239	ニュースポーツ、ツリーアスレチック、アイススケート
4月22日（金）	京都府立西舞鶴高等学校	187	カンケイづくり、ツリーアスレチック
4月25日（月）	京都府立東宇治高等学校	257	カンケイづくり、ツリーアスレチック、アイススケート
4月26日（火）	京都府立西城陽高等学校	301	カンケイづくり、ツリーアスレチック、アイススケート
4月28日（木）	京都府立城南菱創高等学校	235	カンケイづくり、ツリーアスレチック、アイススケート
5月2日（月）	京都府立久御山高等学校	226	カンケイづくり、ツリーアスレチック、アイススケート
5月6日（金）	京都府立城陽高等学校	272	カンケイづくり、ツリーアスレチック、アイススケート
5月9日（月）	京都府立乙訓高等学校 （スポーツ科1年生）	38	ニュースポーツ、ツリーアスレチック、キャンプ実習、防災（炊き出し）実習
5月10日（火）	京都府立東稜高等学校	211	カンケイづくり、ツリーアスレチック、アイススケート
5月12日（木）	京都府立北稜高等学校	235	カンケイづくり、ニュースポーツ、アイススケート
5月13日（金）	京都市立日吉ヶ丘高等学校	232	カンケイづくり、ツリーアスレチック、アイススケート
6月13日（月）	同志社国際中学校	128	ツリーアスレチック、アイススケート、スクールカフェ
10月21日（金）	門真第五中学校	127	カンケイづくり、ツリーアスレチック
10月28日（金）	平安女学院中学校	133	ツリーアスレチック、アイススケート、スクールカフェ
11月1日（火）	常翔学園中学校	132	ツリーアスレチック、バックジャンプ
	合 計	2,953	

令和4年度には新規事業として、京都府が実施した「もうひとつの京都」観光資源発掘事業を活用し、長年未利用区域となっていた展望広場をキャンプ場として整備（3月25日オープン）するとともにファミリープールの期間外を有効活用するためテントサウナやバルーンスライダーなどを設けて賑わいづくりの創出を図っている。



運動施設の利用では、陸上競技場インフィールドの人工芝化工事による施設の利用停止期間などがあったが、施設利用人数では 前年対比で 206.6%、使用料収入では 219.2%、平成29年度から令和元年度までの平均値との対比では施設利用人数で 97.7%、使用料収入で 100.3%となり、コロナ禍前の水準まで回復した。

府のスポーツ拠点として全国規模の大会会場となる当公園も建設から40年以上が経過し、施設・設備の老朽化が進行しており、令和4年度に体育館照明器具からの発火が発生したが原因究明と必要な対策を講じて利用を再開した。また、定期点検において、関西電力の送電線から受電所までの高圧ケーブルにおいて不安定な送電状態になっていたことが判明し、公園を閉園しないよう恒久対策を講じた。

1) 施設利用者数等

単位：人

区 分	令和 4 年度	令和 3 年度	04/03	備 考
総 入 園 者 数	1,318,214	638,173	206.6%	京都大作戦 4 日間開催 ・ 陸上競技場 12 月から 3 月末改修 ・ ファミリープール 上限 3,500 人／日を 設定し営業
運 動 施 設 実 数	458,465	237,435	193.1%	
運 動 施 設 延 数	576,538	258,358	223.2%	
陸上競技場	77,069	25,994	296.5%	
第 2 競技場	102,087	35,958	283.9%	
球技場	59,234	24,498	241.8%	
野球場	67,911	50,003	135.8%	
テニスコート	62,855	45,872	137.0%	
屋内競技場	126,196	74,340	169.8%	
弓道場	2,070	1,636	126.5%	
ファミリープール	79,059	0	皆増	
競泳プール	57	57	100.0%	
そ の 他 施 設	859,749	400,738	214.5%	

単位：台

区 分	令和 4 年度	令和 3 年度	04/03	備 考
駐 車 場 利 用 台 数	293,217	161,614	181.4%	
有 料 分	168,323	84,852	198.4%	

2) 使用料収納状況

単位：円

区 分	令和 4 年度	令和 3 年度	04/03	備 考
収 入 額	193,467,660	88,273,140	219.2%	京都大作戦 4 日間開催 ・ 陸上競技場 12 月から 3 月末改修 ・ ファミリープール 上限 3,500 人／日を 設定し営業
運 動 施 設	114,280,560	48,140,940	237.4%	
陸上競技場	4,177,920	2,013,200	207.5%	
第 2 競技場	21,307,540	9,207,650	231.4%	
球技場	3,214,350	1,542,480	208.4%	
野球場	9,204,240	4,162,770	221.1%	
テニスコート	27,140,900	20,197,000	134.4%	
屋内競技場	15,155,520	10,566,980	143.4%	
弓道場	573,970	434,020	132.2%	
ファミリープール	33,453,970	0	皆増	
競泳プール	52,150	16,840	309.7	
附 属 設 備 等	9,174,440	4,648,240	197.4%	
駐 車 場	70,012,660	35,483,960	197.3%	

(3) 府民スポーツ広場

施設利用人数では前年度との対比では 91.0%、使用料収入では 133.4%、平成 29 年度から令和元年度の平均値と対比では、施設利用人数で 47.4%、使用料収入では 95.0%となっているが、これは利用者数のカウント方法を変更したことによる。

施設使用料収入からみて、コロナ禍前の水準まで回復したものと考えられる。

1) 施設利用者数

単位：人

区 分	令和 4 年度	令和 3 年度	04/03	備 考
総 入 園 者 数	47,955	52,682	91.0%	

2) 使用料収納状況

単位：円

区 分	令和 4 年度	令和 3 年度	04/03	備 考
収 入 額	4,412,490	3,307,400	133.4%	

Ⅱ 指定管理事業によるスポーツ振興・地域振興・緑化推進等事業の概要

(1) スポーツの推進・啓発、健康増進事業

スポーツに接する機会や場の提供を行うことにより、家族や地域の方たちと一緒に身体を動かすことの楽しさを実感し、健康づくりと日常的にスポーツに参加するきっかけとなるよう普及・啓発イベントの実施に向けて取り組んだ。

1) スポーツ振興事業

1) スポーツ振興事業

開催場所	事業名	開催時期	回数
山城総合運動公園	京都サンガF.C.共催 親子ふれあいサッカー	5月3日 9月3日	1 雨天中止
	アクアスロン講習会	9月4日	1
	太陽が丘アクアスロン大会		ｺｺﾅ中止
	スポーツカーニバル及び関連イベント	10月10日	雨天中止
	スポーツレクリエーションフェスタ (京都府レクリエーション協会共催)	5月29日 10月30日	2
	グラウンド・ゴルフ大会	9月	ｺｺﾅ中止
	弓道体験会	毎月第3土曜日	12
	ノルディックウォーキング		ｺｺﾅ中止
	コンディショニングサポート講座	春・秋	ｺｺﾅ中止
	陸上競技場無料開放&ミニスクール		改修工事 中止
	京都府総合型地域スポーツクラブ 連絡協議会連携事業	10月15日	1
	ファミリープール内イベント(ダブルダッチ)	8月	ｺｺﾅ中止
府民スポーツ広場	みどりが丘グラウンド・ゴルフ大会	5月7日	1
	みどりが丘グラウンド・ゴルフのつどい交流大会	6月7日 10月18日 12月6日 3月7日	4

2) スポーツ支援事業

子どもたちのスポーツ活動の選択肢の拡大と活動の継続を支援するため、学校教育(小学生・中学生・高校生)との連携を広げ、子どもたちの健全育成とスポーツ活動及び競技力の向上に向け、スポーツ団体、障がい者スポーツ団体等が各事業に取り組めるよう、当公社が資金や施設面において支援を行う事業を実施した。

○教育機関との連携事業

開催場所	事業名		開催時期
山城総合運動公園	京都府中学校体育連盟連携事業 ・陸上競技 ・サッカー	施設の優先利用 練習機会の拡大 競技力の向上	コロナ中断

○競技力向上、スポーツの普及・啓発を目的とした事業

実施団体	事業名	開催予定日
京都府テニス協会	五県一府シニア親善テニス大会（女子テニス交流会）	11月21・22日
京都陸上競技協会	太陽が丘陸上競技場 ナイター中長記録会	9月17日
京都障害者 スポーツ振興会	パラリンピックにチャレンジ	11月22日
京都府中学校体育連盟	指導者育成コーチングプログラム I N太陽が丘	12月10日 3月21日
	京都中学 A T H L E T E 競技力向上 I N太陽が丘	3月21日

(2)地域振興事業

「地域の公園」と位置づけ、地域社会との共存・連携・協働体制を構築することにより、地元開催の事業推進と地域活性化につながる関連団体との連携した空き施設や閑散期の駐車場を活用したイベント開催等に取り組んだ。

1) 公園の賑わいの創出を目的に地域と連携した事業

開催場所	事業名	開催時期	連携団体
山城総合運動公園	宇治市こどもまつり	5月29日 コロナ中止	宇治市こどもまつり 実行委員会
	京都府宇治警察署交通安全啓発事業連携	7月25日 その他の日程コロナ中止	京都府宇治警察署
	宇治市消防署連携事業（救急連携）	3月5日	宇治市消防署
	みどりの中 de ミニコンサート	4月29日 雨天中止 10月9日 雨天中止	宇治市福祉サービス公社 宇治市フォークソング愛好会
	Forver Folk ピクニック in 太陽が丘	11月6日	
	夕暮れコンサート	8月6日	
	山城フォーク村	4月9日、5月22日	満月堂
	春・夏・秋まつり (元気っ子集まれフェスティバル)	コロナ中止	グラフィックバード
	ふわふわドーム	4月～3月 17回	
	S L 見学会 J R ふれあいコーナー (コロナ中止)	5月8日	太陽が丘 S L 保存会 J R 宇治駅

	ミニ機関車 乗車会	5月8日 10月10日 雨天中止	京都府立田辺高等学校
	公園音楽会	4月23日 5月8日 5月15日	ふたば楽器店との 連携事業
	ファミリープールプレオープン	7月14日 コナ中止	宇治市・城陽市
	京都文教短期大学連携事業	12月10日	京都文教短期大学
	ファミリープール内紅葉鑑賞	11月下旬～	
	宇治川マラソン	2月26日	宇治川マラソン 実行委員会
	京都府総合型地域スポーツクラブ 連絡協議会連携事業	3月21日	京都府総合型地域ス ポーツクラブ連絡協議会 山城ブロック
	公園ボランティア、SLボランティア 活動	通年	
	コスプレイベント	9月3・4・10・11日	京町屋フォトスタジオ 京都下鴨茶論

2) 教育機関、学校や地域、大学等と連携した事業

開催場所	事業名	開催時期	回数
山城総合運動公園	ファミリープールプレオープン	7月14日	コナ中止
	職場体験学習 インターンシップ 職場体験演習	春・秋	

開催場所	事業名	開催時期	回数
山城総合運動公園	ウォーターボーイズ ・京都府立山城高等学校 ・京都市立西京高等学校	8月20日	1
	健康ブース	8月	コナ中止
	フリーマーケット	春・秋	4
	スタンドアップパドルボード・サップヨガ	7月・8月	コナ中止
	ランバイク体験会・練習会、練習エリアの設営	通年	コナ中止
	公園ウェディング、ガーデンパーティー、写真撮影 等	春・秋	コナ中止
	ドローン講習会（京都府建設産業団体連合会）	11月・12月	3

(3)緑化推進事業

自然とふれあう機会の拡充により健全な心身の育成を図り、教育機関や民間事業者、地元関係団体との連携し、自然体験学習に取り組んだ。

緑化の推進と啓発、自然との触れ合いを目的とした事業

開催場所	事業名	開催時期	回数
山城総合運動公園	桜ウォークラリー等	4月	コロナ中止
	緑のウォークラリー（宇治市共催）	4月29日	雨天中止
	森のクラフト屋さん	5月21日、10月1日	2
	夏休み親子クラフト	8月	コロナ中止
	おりがみヒコキを作るとばそう	4月29日、5月8日 10月30日	3
	ほくほく焼いも！	2月	コロナ中止
	ツリークライミング	春・秋	コロナ中止
	探鳥会	9月25日	1
	水生昆虫を調査！	5月22日	1
	夏の昆虫採集（夜間）	8月6日	1
	緑化のつどい	3月5日	1
	公園ボランティア	毎月第2火曜日	
	S Lボランティア	毎月第2日曜日	
	京都SKYセンター協働事業（森の活動）	通年	
	フォレスターうじ協働事業（森の活動）	通年	
	京都モデルフォレスト協会（森の活動）	通年	
	環境フェスタ（城南衛生管理組合連携事業）	秋 雨天中止	
府民スポーツ広場	みんなで植樹活動	コロナ中止	

Ⅲ 自主事業の概要

(1) 自主事業による教室事業

1) スポーツ振興事業

メニュー・プログラムは、広く府民の方々が参加できるよう多種多様なプログラムを設定し、スポーツに参加するきっかけづくりから自主活動の支援まで、生涯にわたってスポーツに親しみ、健康づくりに取り組める環境づくりを進めた。

① 子どものスポーツ推進を目的とした事業

【公益目的事業】

開催場所	事業名	開催時期	回数
山城総合運動公園	陸上競技	春・秋	19
	ジュニアサッカー	通年	34
	ジュニアバスケットボール	春・秋	32
	親子テニススクール	通年	32

【収益事業】

開催場所	事業名	開催時期	回数
山城総合運動公園	ジュニアテニスA（火・水・金）	通年	45
	ジュニアテニスB（育成クラス 火・水・金）	通年	45
	ジュニアテニスC（中学生 火・水・金）	通年	・ ・
	ジュニアテニスフリーコースA・B・C（週2回）	通年	
	京都ハンナリーズジュニアバスケットボールスクール	春・夏・秋	40
	京都ハンナリーズジュニアHIバスケットボールスクール	春・夏・秋	40
	京都サンガF.C. キッズチダダンススクール ・リトルクラス（年中・年長） ・キッズクラス（小学1年生から3年生） ・ジュニアクラス（小学4年生以上）	通年	各37
	スラックラインクラブ	通年	2
	ダブルダッチスクール	通年	45
	ダンススクール（Hip Hop） ・キッズ ・ジュニア	通年	43

② 生涯スポーツの推進、子育て世代のスポーツ推進を目的とした事業

【公益目的事業】

開催場所	事業名	開催時期	回数
山城総合運動公園	テニス（月）（※ 保育ルーム設置）	通年	36
	テニス（水）（※ 保育ルーム設置）	通年	32
	テニス（金）（※ 保育ルーム設置）	通年	34
	テニス（月一夜間）	通年	38
	テニス（水一夜間）	通年	40
	ヨガ	通年	44
	バドミントン（※ 保育ルーム設置）	春・秋	21
	バレーボール（※ 保育ルーム設置）	春・秋	22
	エアロビクス（※ 保育ルーム設置）	春・秋・冬	33

③中高年の健康の維持・増進を目的とした事業

【公益目的事業】

開催場所	事業名	開催時期	回数
山城総合運動公園	さわやか健康（月）	通年	42
	さわやか健康（水）	通年	42
	ストレッチ&軽運動（保育ルーム設置）	春・秋・冬	35
	スローエアロビック	春・秋・冬	41
	シニアテニス（月）	通年	39
	太極拳	通年	29
府民スポーツ広場	グラウンド・ゴルフのつどい（火・水）	通年	63

2)スポーツ支援事業

子どもたちのスポーツ活動の選択肢の拡大と活動の継続を支援するため、学校教育(小学生・中学生・高校生)との連携を広げ、子どもたちの健全育成とスポーツ活動及び競技力の向上に向けて取り組んだ。

○スポーツ活動の選択肢の拡大、活動の継続

【公益目的事業】

開催場所	事業名	開催時期
山城総合運動公園	ソフトテニスアカデミー ・小学生、中学生、高校生（月） ・小学生、中学生、高校生（水）	施設の優先利用 練習機会の拡大 競技力の向上 通年 各クラス 107回

(2)自主活動支援事業

公園を拠点に自主活動しているグループ・団体等に対して、活動を定着・継続していくため、仲間づくりや活動の場の提供、相談など側面的な支援を行った。

【公益目的事業】

開催場所	事業名	開催時期
山城総合運動公園	・太陽が丘 ジョギングクラブ ・テニスクラブ	施設の優先利用 ミーティングルームの 無償提供 通年

(3)障がい者スポーツの利用促進

障がい者と健常者が一緒に活動できるプログラム等の実施に向け、関係団体及び京都府総合型地域スポーツクラブ連絡協議会山城ブロック等と協議し、実施に向けて取り組んだ。

【公益目的事業】

開催場所	事業名	開催時期	回数
山城総合運動公園	京都府総合型地域スポーツクラブ連絡協議会連携事業 ボッチャ体験	10月15日	1

(4)スポーツ・緑化基金事業

「スポーツ緑化基金」を活用して実施する東北3県との交流事業「東京2020オリンピック・パラリンピック記念事業」は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

令和6年度に開催されるパリオリンピックや今後予定されているビッグイベント、また震災から

の15年目の節目を見据え、この交流が確かなレガシーとなるよう、令和5年度に福島県と新たな関係構築のため協議をすすめることとした。

【公益目的事業】

開催場所	事業名	開催時期
福島県内施設 ・あづま総合運動公園	京都府と東北三県（福島県、宮城県、岩手県）の小学生とスポーツ・緑化を通しての交流 ・オリンピックとの交流イベント ・サッカー、ソフトボール、少年野球、ミニバスケットボールでのスポーツ交流	コロナ中止

(5) 京都府総合型地域スポーツクラブとの連携事業

イベントの協働開催や情報交換など活発な交流を図り、京都府南部のスポーツ人口の拡大と健康の増進に向けて取り組んだ。

【公益目的事業】

開催場所	事業名	開催時期	回数
山城総合運動公園	京都府総合型地域スポーツクラブ連絡協議会連携事業 山城ブロック研修会・講習会 など	3月21日	1

(6) 公園魅力向上事業

広大なエリアにある公園施設や広場などの未利用期間、時間、空間を有効活用するため、専門業者と連携し、コロナ禍のなかニーズの高まっているアウトドアサービスなどのwithコロナ時代に対応した新しい機能や価値を来園者に提供するサービス事業に取り組んだ。

○未活用の公共空間や遊休期間の施設利用促進を図る事業を実施した。

【収益事業】

開催場所	事業名	開催時期
山城総合運動公園	B B Qサービス事業	通年（ファミリープール期間を除く）
	アトラクションプール事業	夏季期間
	ツリーアスレチック事業	通年
	キャンプ事業	通年
	アウトドアリビングスペース提供事業	通年
	もうひとつの京都 観光資源発掘事業	3月25日～
	ドライブイン シアター・ライブ	11月26・27日

IV 機関運営等

1 組織について

(1) 役員等就任状況（令和5年3月31日現在）

評議員

役職名	氏 名
評議員	植 村 智 豪
	杉 本 雅 士
	平 川 良 浩
	藤 森 和 也
	山 仲 修 矢

役 員

役職名	氏 名
理事長	山 本 誠 三
常務理事	山 本 敏 広
理 事	生 駒 智 史
	大 森 晋
	木 上 晴 之
	久 下 伸
	長 谷 川 清 隆
	長 谷 川 好 子
	畑 村 博 行
	水 野 加 余 子
監 事	唐 松 秀 幸

会計監査人

有限責任監査法人トーマツ

(2) 職員配置（令和5年3月31日現在）

事務局長 1	総務グループ 6	リーダー(1)	職員(5) *再雇用・非常勤(2)含む
総計 (31)	山城総合運動公園 24	所長(1) (事務局長兼務) 次長(1)	事業課(22) 経営・戦略室(1) *再雇用・非常勤(18)含む

2 評議員会・理事会等の開催状況

(1) 評議員会

1) 第23回評議員会 令和4年6月28日（火）
13時00分～14時25分 都ホテル京都八条「八坂の間」

報告 令和4年度からの指定管理事業について

議案 第1号議案 令和3年度収支決算（案）の承認（承認）
第2号議案 理事及び監事の選任

その他 令和4年度事業計画及び収支予算
新規事業の取組み状況について
スポーツ緑化基金事業の中止について

(2) 理事会

1) 第36回理事会 令和4年6月3日（金）
14時57分～16時07分 都ホテル京都八条「末広の間」

議案 第1号議案 令和3年度事業報告及び計算書類等の承認（承認）
第2号議案 第23回評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項の決定（承認）

報告事項 新規事業の取組み状況について
スポーツ緑化基金事業の中止について

2) 第37回理事会 令和4年6月28日（火）
15時00分～15時40分 都ホテル京都八条「八坂の間」

報告事項 役員等の選任について

議案 第1号議案 理事長及び常務理事の選定

3) 第38回理事会 令和5年3月15日（水）
15時00分～16時00分 都ホテル京都八条「桂の間」

議案 第1号議案 令和5年度事業計画書の承認（承認）
第2号議案 令和5年度収支予算書の承認（承認）
第3号議案 就業規則の一部を改正する件（承認）
第4号議案 給与規程の一部を改正する件（承認）

諸報告 令和4年度決算見込みについて
スポーツ緑化基金事業について
新規自主事業の取組み状況について

(3) 監事監査 令和5年5月29日（月）午前10時
山城総合運動公園

会計監査人による会計監査報告

監事による監査

- ・会計監査
- ・業務監査

(4) 会計監査人監査 令和5年5月4日（木）～令和5年5月20日（土）
山城総合運動公園・会計監査人事務所

財務諸表等の監査

事業報告の附属明細書

公益財団法人京都府公園公社定款第9条第1項第2号に規定する事業報告の内容を補足する重要な事項を記載すべき「事業報告の附属明細書」は、本事業報告に掲載しているため作成しておりません。